

SEF 事業実績表

2003 年度(平成 15 年度)～2020 年度(令和 2 年度)

1. 調査研究
2. 業務支援
3. 教育事業
 3. 1 講演会
 3. 2 個別教育
4. 海外団体協力

2021 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人

シニアエキスパートフォーラム(SEF)

1. 調査研究

(1) コミュニケーション研究会

2020年度(令和2年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u><第8次テーマ></u> 「日本人のころ」 ☆ 研究員各位が表題に関するそれぞれの思い、考えを自由な発想で論文、或いはエッセイに纏めた。執筆は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「日本人の真面目さ」はどこへ行った ・ 「日本人のころ」のルーツを探る ・ 「日本人のころ」について ・ エッセイ - 日本人の生真面目さと思い遣りの心を実感したこと - 新型コロナウイルス感染防止のため実質的な活動は自粛	<u>コミ研</u> <u>研究員</u> 松井潤吉 佐立弘臣 玉木悠二 長本啓壮	<u>各人が執筆</u> HP 掲載 (2020年9月)

2019年度(平成31年・令和1年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u><第8次テーマ></u> 「日本人のころ」 ☆ 研究員各位が、表題に関するそれぞれの思い、考えを自由な発想で論文、或いはエッセイ、コラム等に纏めて発表する。 発表予定は2020年5月末日	<u>コミ研</u> <u>研究員</u>	<u>各人が執筆</u>

2016～2018年度(平成28～30年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u><第8次テーマ></u> 「日本人のころ」 ☆ 研究員各位が、表題に関するそれぞれの思い、考えを自由な発想で論文、或いはエッセイ、コラム等に纏めて発表する。 発表予定は2019年6月末日。	<u>コミ研</u> <u>研究員</u>	<u>各人が執筆</u>

2015年度(平成27年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u><第7次テーマ></u> 「子供達、後輩達に残しておきたいこと」 ☆ 今までの経験や活動で感じたこと、思いを子供達や後輩達に伝えるもので執筆は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「昔私が言った事」 ・ 「孫に話す・・・戦争の頃の話」 ・ 「技術に関して書いておきたい事」 	<u>コミ研</u> 小泉鐵夫 佐立弘臣 松井潤吉	<u>各人が執筆</u> HP 掲載 (28年7月)

2013～2014年度(平成25～26年度)

期間	論 題	著者等	備 考
25年 4月 ～ 26年 10月	<u><第6次テーマ>「日本の教育に関する提言」</u> ☆「日本人再生プログラム」 ☆「技術現場の活性化」 ☆「新社会人の方々へ」 ☆「若い理系・技術系の人に薦める書籍とその理由」 ☆「日本における語学教育はどうあるべきか」 ☆ 討議資料	コミ研 小泉鐵夫 松井潤吉 佐立弘臣 松井潤吉 山本善行	<u>グループ研究</u> HP掲載 正会員・賛助会員 に小冊子にして 配布 (27年3月)

2012年度(平成24年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u><第5次テーマ>「“技術”について論じる」</u> ☆「グローバルな高度技術社会をどう生きる」 ☆「日本技術の現状と技術者育成について」 ☆「日本の技術・その歴史と本質」 ☆「エッセイ:ノーベル自然科学賞」 ☆「技術上のあるべき姿」 ☆「“声なき声”を“聞こえる声”にするためのシステム」	コミ研 山本義行 佐立弘臣 長本啓仕 小泉鐵夫 玉木悠二 松井潤吉	<u>グループ研究</u> HP掲載 (25年5月)

2011年度(平成23年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u>第4次テーマ「日本の農業改革」</u> 第1部 世界に羽ばたけ！日本の農業 第2部 「儲かる農業」の先兵としてパイロット事業の設立 第3部 農業技術のノウハウの蓄積と活用 第4部 資本・人的資源の集中と大規模企業化 第5部 門外漢から見た日本農業の再生 第6部 中山間地の農村復活	コミ研 小泉鐵夫 松井潤吉 佐立弘臣 長本啓仕 佐立弘臣 山本義行 玉木悠二	<u>グループ研究</u> HP掲載 HP掲載 宮城県に投稿 HP掲載 HP掲載 HP掲載 HP掲載

2010年度(平成22年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u>「世界同時不況の先にある我が国」</u> <u>「世界同時不況を越えて／平和中国へへの道」</u> <u>「心の輸出／観光立国」</u>	コミ研 小泉鐵夫 玉木悠二	<u>グループ研究</u> HP掲載 HP掲載

2009年度(平成21年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	<u>「世界同時不況の先にある我が国」</u>	コミ研	<u>グループ研究</u>

2008年度(平成20年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	「少子化問題」 「少子化、恐るるに足らず！～平和小国家のすすめ」	コミ研 小泉鐵夫	グループ研究 HP掲載

2007年度(平成19年度)

期間	論 題	著者等	備 考
4月	「IT時代の対人協調」	井上誠一	OHM4月号
5月	「抽象事象領域のコミュニケーション」	玉木悠二	OHM5月号
6月	「コミュニケーションと価値観教育」	玉木悠二	OHM6月号
7月	「組織力を高めるコミュニケーション」	萩原貞雄	OHM7月号
9月	「リスクマネジメントとコミュニケーションその1」	松井潤吉	OHM9月号
10月	「若者に生きがいの持てる生活をーワークライフ・バランス」	酒井 烈	OHM10月号
11月	「リスクマネジメントとコミュニケーションその2」	松井潤吉	OHM11月号
12月	「敢えて企業経営者に問う“若者のバリューアップ”その1」	小泉鐵夫	OHM12月号
1月	「敢えて企業経営者に問う“若者のバリューアップ”その2」	小泉鐵夫	OHM1月号
2月	「敢えて企業経営者に問う“若者のバリューアップ”その3」	小泉鐵夫	OHM2月号
通年	「少子化問題」	コミ研	グループ研究

2006年度(平成18年度)

期間	論 題	著者等	備 考
1月	「今日の世相とコミュニケーション」	柏木 寛	OHM1月号
2月	「今日の世相」	平田健二	OHM2月号
通年	「コミュニケーションを通じた若者のヴァリューアッププログラム」	コミ研	グループ研究

2005年度(平成17年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	「コミュニケーションを通じた若者のヴァリューアッププログラム」	コミ研	グループ研究

2004年度(平成16年度)

期間	論 題	著者等	備 考
通年	「人間相互のコミュニケーション」	コミ研	グループ研究

(2) 時事問題研究会

2020年度(令和2年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	「2020年代の針路」「プーチン統治の20年」	波多野	12人	各自 自宅研修
5月	「新型コロナ危機関係論評1,2」	眞鍋	黒山、眞鍋、	
6月	「新型コロナ危機関係論評3」	黒山	重富、丹治、	
7月	「新型コロナ危機関係論評4」	波多野	新家、若木、	
8月	「新型コロナ危機関係論評5」	眞鍋	才田、加藤	
9月	「新型コロナ危機関係論評6」 「新型コロナ危機関係論評7」	黒山	吉田、松下、 波多野、	
10月	「中国、米中、他 国際関係論評」	波多野	中村、	
11月	「新型コロナ危機関係論評8」	眞鍋		
12月	「新型コロナ関係評論9」	黒山		
1月	「新型コロナ関係評論10、11」	波多野		
2月	バイデンの選択1 (アフターランプ)	眞鍋		リモート 会議
3月	バイデンの選択2 (アフターランプ)	丹治		

2019年度(平成31年・令和1年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	「東京一極集中の功罪」 「人生100年時代に備える」	黒山	12人	
5月	休会 (参加者少ない為)		黒山、眞鍋、	
6月	「資本主義の未来」	眞鍋	重富、丹治、	
7月	「人材開国・外国人労働受け入れ拡大の論点」	波多野	新家、若木、	
9月	「ポピュリズムに揺れる世界」 「冷え込む日韓関係」	黒山	才田、加藤	
10月	「Neo economy (1)」	眞鍋	吉田、松下、 波多野、	
11月	「Neo economy (2) (3)」	波多野	中村、	
12月	「再生エネルギーの奔流・再生可能エネの未来」:「データ 一駆動社会」	黒山		
1月	「逆境の資本主義」	眞鍋		
2月	「人口減少社会の未来図」 「宗教と国際政治」	波多野		
3月	「Neo economy (4, 5)」	黒山		

2018年度(平成30年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	(安倍政権の課題)「アベノミクス5年」	波多野	13人	
5月	(安倍政権の課題)「衆院選後の展望と課題」「出口に向か うFRB」「教育無償化を問う」	眞鍋	黒山、眞鍋、	
6月	(自動車関係の動向)「自動運転の技術開発動向」 「自動車 E/Vシフトと課題」	黒山	重富、丹治、	
7月	(自動車関係の動向)「自動車 E/Vシフトと課題」	眞鍋	新家、若木、	
9月	(データの世紀)「連載記事 私が奪われる」	任田	松浦、才田、	
			小栗、吉田、 近藤、波多	

10月	(データの世紀)	波多野	野、中村、任田	
11月	(中間選挙後の米国政治) (データの世紀)	眞鍋		
12月	(データの世紀)	黒山		
1月	(データの世紀)	波多野		
2月	(データの世紀)	眞鍋		
3月	「平成の終わりに」	波多野		

2017年度(平成29年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	(第1回) トランプの影響(その1-1)	波多野	12人 黒山、眞鍋、重富、丹治、新家、若木、松浦、才田、小栗、吉田、近藤、波多野、中村、	
5月	(第2回) 休会			
6月	(第3回) トランプの影響(その1-1)	波多野		
7月	(第4回) トランプの影響(その1-1)	眞鍋		
9月	(第5回) AIの社会への影響(その1)AIと世界	中村		
10月	(第6回) AIの社会への影響(その1)AIと世界	黒山		
11月	(第7回) 休会			
12月	(第8回) シルバー民主主義について	波多野		
1月	(第9回) 休会			
2月	(第11回) 休会			
3月	(第12回) 日本の財政金融政策・財政規律を考える	眞鍋		

2016年度(平成28年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	(第1回) ICT関連技術の研究(3)	松浦	12人 黒山、眞鍋、重富、丹治、新家、若木、松浦、才田、小栗、吉田、近藤、波多野	
5月	(第2回) ICT関連技術の研究(4)	松浦		
6月	(第3回) ICT関連技術の研究(5)	松浦		
7月	(第4回) ICT関連技術の研究(6)	松浦		
9月	(第5回) IOT関連技術の研究	近藤		
10月	(第6回) AI関連技術の研究	吉田		
11月	(第7回) IoTの通信技術とネットワーク技術について	近藤		
12月	(第8回) AI関連技術の研究			
1月	(第9回) 英国EU離脱について	眞鍋		
2月	(第10回) 英国EU離脱について	小栗		
3月	(第11回) 問われる資本主義	眞鍋		

2015年度(平成27年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月			12人 黒山、眞鍋、重富、丹治、新家、若木、松浦、才田、小栗、吉田、近藤、波多野	
5月	今期検討テーマ調整(日本の将来に影響する諸問題の研究)	重富		
6月	(第1回) 自動車産業の今後の動向の研究	若木		
7月	(第2回) 自動車産業の今後の動向の研究(継続)	若木		
9月	(第3回) エネルギー問題研究(1) エネルギー基本計画	眞鍋		
10月	(第4回) エネルギー問題研究継続(2) 政府エネルギー政策	眞鍋		

11月	(第5回) エネルギー問題研究継続(3) 次世代エネルギー	眞鍋		
12月	(第6回) エネルギー問題研究継続(4) エネルギー新技術	眞鍋		
1月	(第7回) エネルギー問題研究継続(5) 原発再稼働、廃棄物処理について意見交換	眞鍋		
2月	(第8回) ICT関連技術の研究(1) 地球規模で浸透するICT	松浦		
3月	(第9回) ICT関連技術の研究(2) ICT化の進展がもたらす経済構造の変化	松浦		

2014年度(平成26年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	産業構造の研究の継続 「日本の産業をめぐる現状と課題」の研究		8人 重富、黒山、眞鍋、丹治、若木、新家、才田、波多野	
5月	「産業構造ビジョン 2010 年度版」の研究			
6月	TPPの研究			
7月	継続			
9月	日本の稼ぐ力創出のための問題意識の研究			
10月	継続			
11月	トヨタの未来戦略の研究			
12月	三菱化学の将来計画の研究			
1月	三菱化学の将来計画の研究続き			
2月	東芝の未来戦略の研究			
3月	日本の電器産業の未来展望、「日本の産業構造研究」総括まとめ			

2013年度(平成25年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月	原発の実態勉強会(講師 田中会員)		10人 黒山、佐立、眞鍋、重富、丹治、松井、若木、伊藤、井上、波多野	
5月	原発廃棄物、使用済核燃料処理の研究			
6月	日本のエネルギー問題、原発の在り方の研究			
7月	今後の対応の意見交換			
9月	原発問題まとめ			
10月	活動実績発表(意見交換会)			
11月	日本の産業構造研究(第1回)			
12月	産業構造の変化と戦後日本の経済成長			
1月	中国、アセアン、韓国の産業構造研究			
2月	インドの産業構造研究			
3月	北欧、イギリスの産業構造研究			

2012年度(平成24年度)

期間	検討議題	担当	参加者	備考
4月			10人 黒山、佐立、眞鍋、重富、丹治、松井、若木、伊藤	
5月				
6月				
7月				
9月				

10月			井上、波多野	
11月	原発を語る会第1回研究			
12月	原発を語る会第2回研究			
1月	CEE シンポジウム(原子力問題に正面から取り組む)参加			
2月	低炭素社会技術フォーラム 参加			
3月	福島原発事故の実態の研究、事故調報告書の研究			

2. 事業支援

2020年度(令和2年度)

業務支援事業

期 間	項 目	対 象
通期	化工機製造コンサルティング	TK社
通期	販売支援	SD社
通期	検査業務	CH社
通期	マッチング PF	LK社
通期	海外プラント計画業務支援	TE社
12月	IoT 講座	職業能力開発総合大学
12月	社員教育「未然防止」	TE社
3月	社員教育「計装関連」	DJ社

2019年度(平成31年・令和1年度)

業務支援事業

期 間	項 目	対 象
通期	化工機製造コンサルティング	TK社
通期	品質管理コンサル	SD社
通期	社内教育	YS社
通期	業務支援	HS社
6月	IoT 講座	職業能力開発総合大学
通期	マッチング PF	LK社
通期	海外プラント計画業務支援	TE社

2018年度(平成30年度)

業務支援事業

期 間	項 目	対 象
通期	化工機製造コンサルティング	TK社
通期	マッチング PF	L社
通期	技術サーチ	L社
通期	機器検査業務支援	HB社
6月	IoT 講座	職業能力開発総合大学
通期	業務支援	HS社
通期	販売支援業務	SH社
通期	海外プラント計画業務支援	TE社
通期	品質管理コンサル	SD社

2017年度(平成29年度)

業務支援事業

期 間	項 目	対 象
通期	化工機製造コンサルティング	TK社
通期	機器検査業務支援	HB社
11月	IoT 講座	T社

4月-7月	業務支援	TS社
5, 6月	IoT 講座	TS社
通期	販売支援業務	SH 社
通期	海外プラント計画業務支援	TE社
通期	業務支援	HS社
8,9,10,1 月	社内講座	NE社

2016年度(平成28年度)

業務支援事業

期 間	項 目	対 象
7-10 月	工場改善支援	KN 社
通期	化工機製造コンサルティング	TS 社
通期	機器検査業務支援	HB社
通期	販売支援	SH 社
通期	海外プラント計画業務支援	TE 社

2015年度(平成27年度)

業務支援事業

期間	項 目	対 象
11 月、2 月	営業員研修支援	FT社(商社)
通期	化工機製造コンサルティング	TK社(機械)
通期	機器検査業務支援	HB社(検査)
通期	販売支援、経営支援	YS社(商社)
通期	搬送機器販売支援	SH社(機械)

2014年度(平成26年度)

業務支援事業

期間	項 目	対 象
9 月	技術文献調査	KG社(建設)
9~3 月	搬送機器販売支援	SH社(機械)
通期	化工機製造コンサルティング	TK社(機械)
通期	機器検査業務支援	HB社(検査)
通期	エアーナイフ装置販売支援	TC社(商社)
通期	総括販売支援	YH社(商社)

2013年度(平成25年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
4~6 月	特殊容器設計コンサルティング	NG社(電機)
5~3 月	化工機製造コンサルティング	TK社(機械)
9~11 月	ポリマー試作設備技術支援	KP社(プラント)
通期	機器検査業務支援	HB社(検査)

環境業務支援

期 間	項 目	対 象
4月～	エアークナイフ装置販売支援	TC社(商社)
8月～	海外機器輸入等の業務支援	YH社(商社)
通年	肥料大粒化プラントコンサルティング	TK社(機械)

2012年度(平成24年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
3月	英文カタログ翻訳	MM社(機械)
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	特殊容器設計コンサルティング	NG社(電機)

環境業務支援

期 間	項 目	対 象
4月～	エアークナイフ装置販売支援業務	TC社(商社)

教育・研修業務支援

期 間	項 目	対 象
10～2月	職業能力開発総合大学校講師	高齢・障害・求職者雇用支援機構

2011年度(平成23年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
5～9月	特殊回転機器検査業務	HB社(検査)
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	特殊容器設計コンサルティング	NG社(電機)
通年	化工機製造コンサルティング	TK社(機械)

環境業務支援

期 間	項 目	対 象
通年	廃水浄化装置販売支援業務	TJ社(商社)
4～12月	水処理膜提携先開拓支援業務	T社(プラント)

教育・研修業務支援

期 間	項 目	対 象
通年	職業能力開発総合大学校講師	高齢・障害・求職者雇用支援機構

2010年度(平成22年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
-----	-----	-----

4～9月	Fプロジェクト 電気工事SV業務	MZ社(エンジ)
4～12月	全社安全管理コンサルティング	KM社(鉱業)
7～2月	特殊回転機器検査業務	HB社(検査)
9～12月	船舶メンテコンサルティング	NE社(エンジ)
3月	資料和訳	NE社(エンジ)
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	特殊容器設計コンサルティング	NG社(電機)
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

環境業務支援

期間	項目	対象
4～9月	し尿処理施設改修工事施工監理業務(22年度上期)	日環センター/SN組合
6～9月	「し尿処理施設」精密機能検査業務	SK社(環境)
4～6月	廃棄物行政総合研修講義	高座清掃施設組合
10～12月	ISO研修会講演	高座清掃施設組合
10～3月	し尿処理施設改修工事施工監理業務(22年度下期)	日環センター/SN組合
9～1月	「ごみ処理施設」精密機能検査業務	センター/MHセンター
9～3月	「ごみ処理施設」精密機能検査業務	センター/IM市
1～3月	「粗大ごみ処理施設」精密機能検査	センター/KHセンター
2月	「し尿処理施設」機器測定業務	日環センター/SN組合
10～3月	「し尿処理施設」精密機能検査業務	SK社/KAセンター
10～2月	「ごみ処理施設」精密機能検査業務	EK社/NK組合

教育・研修業務支援

期間	項目	対象
通年	職業能力開発総合大学校講師	雇用能力開発機構

2009年度(平成21年度)

産業業務支援

期間	項目	対象
4～6月	特定回転機器検査業務	HB社(検査)
4～8月	特殊濾過機販売支援	ME社(機械)
8～3月	韓国ファインケミカルプラント合理化コンサルティング	TK社(プラント)
8～9月	技術資料翻訳支援	NE社(エンジ)
4～8月	廃プラ燃料リサイクルプラント建設コンサルティング	BE社(化学)
9～11月	「し尿処理施設」精密機能検査業務	SK社(環境)
10月	ISO研修会講演	高座清掃施設組合
通年	職業能力開発総合大学校講師	雇用能力開発機構
9～3月	「ごみ焼却施設」精密機能検査業務支援	センター/KG市
10～3月	「ごみ焼却施設」精密機能検査業務支援	センター/FS市
11～3月	船舶メンテコンサルティング	NE社(エンジ)
12～3月	し尿処理施設改修工事施工監理業務(2ヶ年度継続)	日環センター/SN組合
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	全社安全管理コンサルティング	KM社(鉱業)
通年	特殊容器設計コンサルティング	NG社(電機)
通年	電子部品販売支援	FA社(商社)

期 間	項 目	対 象
通年	電機部品販売支援	FA社(商社)
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

2008年度(平成20年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
4～11月	Lプロジェクト検査工程管理企画支援	HB社(検査)
7～3月	特殊容器設計コンサルティング	NG社(電機)
7～8月	海外プロジェクトコンサルティング	DA社(電機)
8～3月	「し尿コンポスト」設計・建設監理支援	日環センター/A組合
10月	ISO研修会講演	高座清掃施設組合
10～2月	職業能力開発総合大学校講師	雇用能力開発機構
10～3月	電子部品販売支援	FA社(商社)
11～3月	電機部品販売支援	FA社(商社)
12～3月	特殊濾過機販売支援	ME社(機械)
1～3月	特定回転機器検査業務	HB社(検査)
通年	酸化防止剤販売支援	東洋溶材
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	全社安全管理コンサルティング	KM社(鉱業)
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

2007年度(平成19年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
6月	事業部門品質保証体制コンサルティング	IH社(重工)
10～12月	設備保全ソフト商品開発支援	CA社(ソフト)
10～1月	職業能力開発総合大学校講師	雇用能力開発機構
11月	容器架台設計支援	IH社(重工)
1月	事故事例集編纂支援	CA社(ソフト)
1～3月	全社安全管理コンサルティング	KM社(鉱業)
通年	酸化防止剤販売支援	東洋溶材
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

2006年度(平成18年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
4～6月	化学装置計装設備建設指導	MZ社(エンジ)
10～1月	化学装置計装設備建設指導(K装置)	MZ社(エンジ)
11月	容器設計業務支援	IH社(重工)
通年	酸化防止剤販売支援	東洋溶材
通年	機器検査業務支援	HB社(検査)
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

2005年度(平成17年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
8～11月	化学装置計装設備建設指導	MZ社(エンジ)
1月	研究成果移転促進の為の市場調査報告書作成	経営支援NPO
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

2004年度(平成16年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
7～10月	化学装置計装設備建設指導	MZ社(エンジ)
11月	廃水設備最適運転指導	KY社(薬品)
11月	回転機械日常保守指導	KY社(薬品)
通年	任意団体運営支援	計装倶楽部

2003年度(平成15年度)

産業業務支援

期 間	項 目	対 象
5月	環境設備設計レビュー	TK社(プラント)
8月	発電設備設計レビュー	TK社(プラント)
12月	食品設備設計支援	TK社(プラント)
2月	焼却設備設計レビュー	TK社(プラント)

3. 教育事業

3.1 講演会

2020年度(令和2年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	新型コロナウイルス感染防止のため開催中止	—	—
7月			
9月			
11月			
1月			
3月	湾岸ゼロエミッションコンベンナート (Web 講演)	坂下幸司	18名

2019年度(平成31年・令和1年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	液晶ディスプレイ-その原理・変遷・将来	井上隆史	22名
7月	次世代エコカーとスマートモビリティに関する将来展望	大聖 泰弘	24名
9月	高速交通基盤の整備と地域開発 ～新幹線と航空の60年～	小林 茂	21名
11月	宇宙への挑戦	林 友直	24名
1月	東京2020大会における物流の課題と対策	苦瀬博仁	23名
3月	新型コロナウイルス感染防止のため延期	—	—

2018年度(平成30年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	先端技術「AI等の最新デジタル技術導入によるプラントの最適な運転および保全管理を目指して」	井川 玄	23名
7月	世界情勢「最近著しい経済発展しているインドネシアに、貢献できる日本の経験」	アルビー	18名
9月	先端技術「水からの贈り物」	吉川敏孝	18名
11月	先端技術「サービスロボットとデザイン思考」	久保田直行	17名
1月	先端技術「食物工場」	大山敏雄	17名
3月	経営経済「競争優位のかたちを考える」	宮地 剛	24名

2017年度(平成29年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	世界情勢「サウジアラビアの近況」	田子 弘	22名
7月	世界情勢「北朝鮮の最近の動向及び我国の防衛」	小宮 希美	20名
9月	先端技術「水素医療の現状とエネルギーとしての水素」	鈴木 譲	21名
11月	先端技術「IoT時代の衝撃 - 世界に大変革を及ぼすIoTの怖さとは？」	入鹿山剛堂	25名
1月	経営経済「ベンチャービジネスをそだてて40年 - 142社に投資、42社株式公開」	知久信義	33名
3月	先端技術「バイオプラスチックの現状と今後の課題」	猪俣 勲	17名

2016年度(平成28年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	世界情勢「変貌するインドーその現状と課題」	原 佑二	19名
7月	文化講演「データにもとづく数学的投資とは」	森久男	17名
9月	文化講演「江戸時代の酒作り誇るべきバイオテクノロジーの源流」	宮川都吉	17名
11月	文化講演「心肺停止からの生還、その後東京マラソン完走/全国テレビ出演まで」	石田紘三	17名
1月	世界情勢「東シナ海石油開発問題のその後と「中国の脅威」	猪間明俊	19名
3月	世界情勢「私から見たモンゴール」	U. ウルジ	16名

2015年度(平成27年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	世界情勢「観光客の目線で説く台湾 食、人、街の味わい方」	光瀬憲子	19名
7月	世界情勢「米国とキューバの国交正常化交渉の背景と行方」	松井清治	21名
9月	文化講演「次の半導体の勝者は」	坂本幸雄	17名
11月	文化講演「江戸城天守の再建を目指して」	土屋 繁	22名
1月	中止		
3月	世界情勢「イスラム国は誰が作ったのか」	塩尻和子	25名

2014年度(平成26年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	世界情勢「中東・北アフリカの思い出」	長嶺純吉	16名
7月	文化講演「安心と安全の科学」	楠田喜宏	17名
9月	文化講演「年齢不問『ヨット[世界一周]へのご招待』」	光瀬拓三	14名
11月	世界情勢「イスラムの底流を探る」	片倉邦雄	23名
1月	文化講演「戦後のホテルの成長推移と開発及び運営経験の中でのエピソード」	迫秀一郎	20名
3月	世界情勢「伝統文化体験で知った日韓相互理解の秘訣」	大澤文護	17名

2013年度(平成25年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	文化講演「アベノミクスについて」	矢野寛市	20名
7月	文化講演「日米安保条約一価値の共有と抑止力について」	有馬龍夫	28名
9月	文化講演「“政権交代時代”の意味を考える」	仮野忠男	16名
11月	世界情勢「アルジェリアの映画と音楽」	川崎克正	14名
1月	文化講演「人は歴史に何を求めるのか」	渡辺延志	17名
3月	文化講演「野球で覚える身近な英語」	篠崎 務	16名

2012年度(平成24年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	文化講演「ロシアの新政権と激動の世界」	遠藤寿一	17名
8月	文化講演「ポスト・アトミック・エージ」	青木一三	24名
9月	世界情勢「インドネシアを見る視点とインドネシアの	古宮正隆	18名

	ポテンシャル		
11月	文化講演「世界の自動車産業 近年の動向」	浮田 久	18名
1月	世界情勢「最近の中国・台湾問題に就いて」	豊沢浩一	26名
3月	文化講演「細胞と医療」	武田 朴	13名

2011年度(平成23年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	管理技術「知的財産とビジネス」	牧 虎彦	15名
6月	文化講演「倫理道德と憲法」-社会/国の骨格となる規範は何か	井澤 貞夫	14名
8月	世界情勢「混迷のリビアとカダフィの挑戦」	塩尻 宏	16名
9月	文化講演「動物園を考える」	齋藤 勝	13名
11月	技術講演「東日本大震災の教訓と中央日本大地震の備え」	山本 鎮男	14名
1月	文化講演「皇室あれこれ」	神田 秀一	13名
3月	技術講演「福島原発の事故と放射線の健康影響について」	清水 雅美	23名

2010年度(平成22年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
4月	環境問題「地球温暖化政策にもの申す」	日月 博紀	21名
5月	日本戦後史「沖縄返還と密約問題」-円・ドル通貨交換を中心に	鈴木 三郎	26名
8月	文化講演「世界の空から見た成幸者たち-3つの習慣」	黒木 安馬	30名
9月	日本近代史「やらざるを得なかった韓国併合と菅首相談話の問題点」	杉本 幹夫	18名
11月	環境問題「地球温暖化を阻止するための環境商品利用について」	那波 新平	15名
1月	文化講演「酒の文化論」	安東 達	22名

2009年度(平成21年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	文化講演「日本人の自画像」	小池 広行	22名
7月	文化講演「オペラを楽しむ」	池田 香織	20名
8月	エネルギー事情「地球温暖化と太陽光発電」	福永 喜朋	18名
9月	世界情勢「遠近両用ラテン・アメリカ視」	設楽 知靖	20名
11月	文化講演「異文化コミュニケーション」	萩谷 敦	22名
1月	文化講演「いのちと「こころ」-今を生きる-	宮家 準	33名
3月	世界情勢「カストロ革命50周年を経たキューバ」	松井 清治	19名

2008年度(平成20年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
5月	世界情勢「中東分割:アラビアのローレンス」	長川 洋	25名
8月	エネルギー事情「あなたは奴隷を何人使っていますか?-人類の動力開発史とエネルギー消費」	中村 宗和	26名
9月	エネルギー事情「エネルギーと環境の未来-地球・日本は大丈夫か?」	竹内 哲夫	37名
11月	経営問題「海外エンジニアリング会社奮闘記」	石田 耕	21名
1月	経営問題「経済性を求めて-プラントデザインからビジネス」	小松 昭英	23名

	デザインへ」		
3月	文化講演「山と蝶と温泉と」	平井 隆之	22名

2007年度(平成19年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
4月	環境問題「食品リサイクルについて」	伊澤 敏彦	18名
5月	管理技術「何を残すかーDVD読取装置開発についての特許訴訟について」	米澤 成二	25名
8月	エネルギー事情「ウラン資源について」	鮫島 薫	19名
9月	先端技術紹介「マイクロ・ナノセンサーの歴史と現状」	藍 光朗	12名
11月	文化講演「大東亜戦争の開戦責任」	杉本 幹夫	39名
12月	エネルギー事情「バイオ燃料」	佐藤 正則	32名
3月	エネルギー事情「グローバル・ヒーティングの黙示録」	青木 一三	28名

2006年度(平成18年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
4月	経営問題「国際IVとリスク」	西尾 清光	34名
5月	文化講演「日本海海戦の歴史的意義」	長富 力男	28名
8月	経営問題「ワープロとDVD」	森 健一	31名
9月	文化講演「変り行く映像情報メディア・テレビの誕生からデジタル化へ」	石田 武久	17名
11月	世界情勢「中東三話題ー石油とイスラムと王制」	前田 高行	20名
12月	世界情勢「アフリカ三話題」	堀内 伸介	18名
1月	文化講演「20世紀の回顧」	近藤 洸一	21名
3月	世界情勢「目覚まし時計は鳴っている」	湯川 晶朗	25名

2005年度(平成17年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
4月	管理技術「知的財産権について」	丸島 義一	21名
5月	文化講演「幾つかの詩について」	三浦 二雄	11名
8月	世界情勢「知られざる国イギリス」	大石 健太郎	30名
9月	先端技術紹介「車内警報装置とATS装置とATC装置」	加藤 善高	27名
11月	環境問題「ミニ地球実験設備」	新田 慶治	19名
12月	エネルギー事情「東シナ海ガス田開発問題」	猪間 明俊	28名
1月	先端技術紹介「トンネル掘削シールド工法」	藤森 繁太郎	24名
3月	世界情勢「中東問題について」	竹内 良知	30名

2004年度(平成16年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
4月	先端技術紹介「新素材フラーレン」	満岡 三信	15名
5月	先端技術紹介「風力発電システム」	渡邊 武彦	9名
6月	管理技術「設備メンテの進め方」	玉木 裕二	8名
8月	経済情勢「バブル以降の金融事情」	鞠子 公男	18名
9月	先端技術紹介「オートメーションの最新動向」	黒岩 重雄	12名

10月	世界情勢「サウジアラビアから見たイスラム」	水嶋 靖昌	15名
11月	エネルギー事情「LNG概説:エネルギーと環境」	吉川 浩	11名
12月	企業倫理「某自動車会社不祥事」	松井 潤吉	19名
1月	世界情勢「米国産業革命以降」	篠崎 務	15名
2月	先端技術紹介「青色LEDについて」	大塚 重徳	12名

2003年度(平成15年度)

時期	講演テーマ	講師	受講者
6月	情報化社会と教育「科学技術の潮流」	柏木 寛	8名
7月	文化講演「白鳳時代の飛鳥を歩く」	古川 弘康	8名
8月	技術者倫理「技術者と安全問題」	松井 潤吉	8名
9月	情報化社会と教育「この頃の日本語」	村瀬 禎男	6名
10月	NPOの運営「運営の法体系」	村瀬 禎男	7名
11月	NPOの運営「当法人の事業—改正NPO法との関連」	村瀬 禎男	7名
12月	世界情勢「シンガポール」	井上 誠一	7名
1月	文化講演「東洋史観」	鶴田 正春	8名
2月	先端技術紹介「大学における最新の先端技術件研究」	中島 真人	8名
3月	技術者倫理「企業の社会的責任と技術者倫理」	坂 清次	11名

3.2 個別教育

2012年度(平成24年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
10～2月	職業能力開発総合大学校講師「シーケンス制御実習」	野崎 淳一	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師「ネットワーク工学実習」	野崎 淳一	大学生

2011年度(平成23年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
6月	職業能力開発総合大学校講師「高周波回路設計技術」	丸山 智弘	全国大学 大学院生
8～9月	職業能力開発総合大学校講師「計測・制御工学実習」	丸山 智弘	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師「シーケンス制御実習」	野崎 淳一	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師「ネットワーク工学実習」	野崎 淳一	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師「センサ工学」	丸山 智弘	大学生
10～12月	職業能力開発総合大学校講師「機械保全実習」	松井 武久	大学生
10～12月	職業能力開発総合大学校講師「機械保全」	松井 武久	大学生

2010年度(平成22年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
4～6月	廃棄物行政総合研修講義	松田修、中筋徹 西澤正俊 中村輝	高座清掃 施設組合

		夫 佐々木勉、 眞瀬克巳	
6月	職業能力開発総合大学校講師 「高周波回路設計技術」	丸山 智弘	全国大学・ 大学院生
9月	職業能力開発総合大学校講師 「機械保全実践技術」	松井 武久	B社社員
11月	ISO幹部研修講演	大村伸夫 山口徹	高座清掃 施設組合
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「シーケンス制御実習」	野崎 淳一	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「ソフトウェア工学」	青木 達郎	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「情報理論」	青木 達郎	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「高周波工学」	丸山 智弘	大学生
10～12月	職業能力開発総合大学校講師 「機械保全実習」	松井 武久	大学生

2009年度(平成21年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
10月	ISO幹部研修講演	佐々木 勉	高座清掃 施設組合
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「シーケンス制御実習」	野崎 淳一	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「ソフトウェア工学」	青木 達郎	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「情報理論」	青木 達郎	大学生

2008年度(平成20年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「シーケンス制御実習」	野崎 淳一	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「ソフトウェア工学」	青木 達郎	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「情報理論」	青木 達郎	大学生
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「計算機実習Ⅱ」	塩谷 俊樹 平林 悟	大学生
10月	ISO幹部研修講演	西澤 正俊 中村 輝夫	高座清掃 施設組合

2007年度(平成19年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
10～2月	職業能力開発総合大学校講師 「シーケンス制御実習」	野崎 淳一	大学生

2006年度(平成18年度)

時期	教育テーマ	講師	対象
5月	リスクマネジメント講演	松井 潤吉	日本計装工 業会 / 千代田計装

4. 海外団体協力

2009年度(平成21年度)

期 間	項 目	対 象
8～3月	韓国ファインケミカルプラント合理化コンサルティング	TK社(プラント)

2008年度(平成20年度)

期 間	項 目	対 象
4月	アローメイツ / ヨルダン向けITB作成業務受注支援	(株)アローメイツ
7～8月	海外プロジェクトコンサルティング	ダイアログ
12月	UBS / 大成建設向け土木工事コンサル	(株)アーバンビジネスシステム

2007年度(平成19年度)

期 間	項 目	対 象
8月	第1回アフリカ開発の為に科学技術促進会議 パネラーとして参加	第1回アフリカ開発国際 会議
通年	TBFプロジェクト(バイオエタノール)検討	NPO法人“DA”
通年	酸化防止剤・海外販売支援 東南アジア向け販売代理店仲介、英文施工要領書作成 シンガポール現地業界紙PR頁掲載、 同上空調工事施工会社向けデモ実施 韓国S電子向け性能実証試験実施	東洋溶材

2006年度(平成18年度)

期 間	項 目	対 象
2月	アフリカの開発・発展を願うNPOと協力関係契約	NPO法人“DA”
通年	酸化防止剤・海外販売支援 英文カタログ作成、英文HP開設	東洋溶材

2005年度(平成17年度)

期 間	項 目	対 象
通年	海外向けSEFパンフレット作成・配布	各国大使館ほか